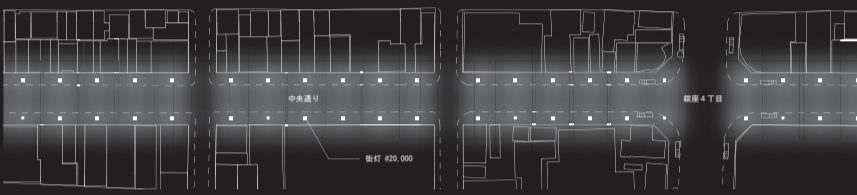


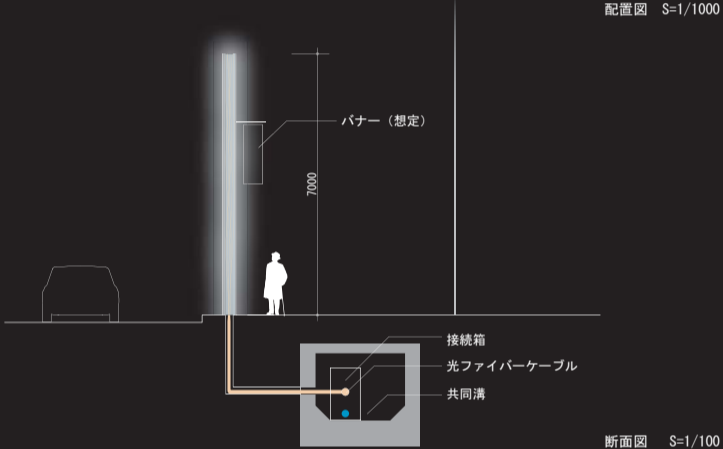
光廊



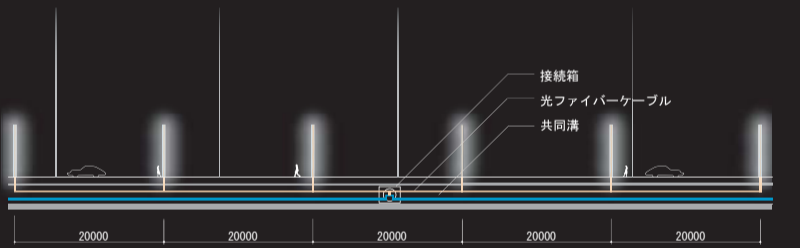
夜景



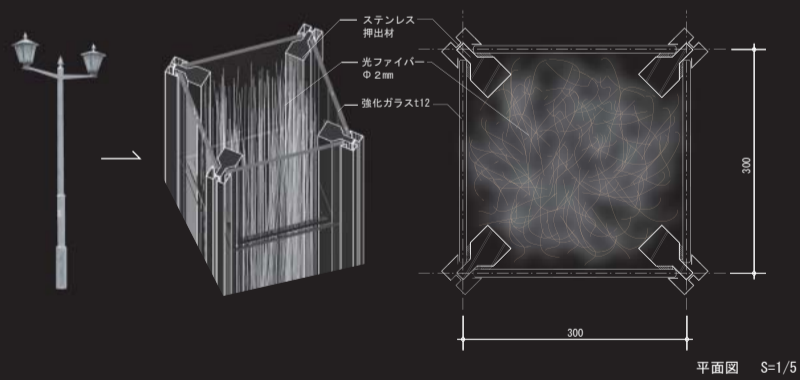
配置図 S=1/1000



断面図 S=1/100



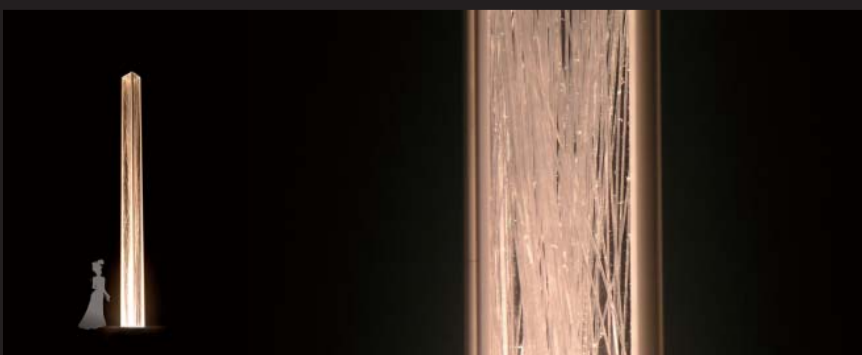
システムダイヤグラム S=1/500



平面図 S=1/5



光源システム



模型

象徴的な“光廊”

中央通りに沿って配置される街灯はストリートとしての軸線を強調する光の列柱としてデザインされる。移りゆく建築の表情とは対照的に中央通りの夜景を印象的に演出する永続的なものである。その景景は夜とは異なるひそやかなものであるが内包する素材の柔らかな印象とともにその表層に街路空間の様相を映し出す。

点一線

銀座・京橋・日本橋は「中央通り」という軸により結ばれる。その軸に配置される街灯により独自の街路空間を形成し線的につながるビスタを生み出す。

芽吹き

シンプルな柱形状をした街灯は柔らかな光ファイバーを包み込む。灯具となる光ファイバーは恰も地面から芽吹いた植物のようである。光ファイバーは地中の共同溝に接続し光源へと伸びる。

結ばれた光

街灯一つ一つの光ファイバーは街区毎にまとめられ光源を共有する。LEDの光源は街区毎に制御されゾーン毎での空間演習が可能となる。

形態の継承

街灯の形状はこの地域に馴染みの深いガス灯のイメージを継承している。内包する光ファイバーはガス灯のあかりが揺らめく様を連想させる。四隅の骨材はサイン等を設置する際の手掛りとなる。

永続的な源

街灯の灯具は側面発光する光ファイバーの束であり交換・メンテナンスをほとんど必要としない。また、光源として採用するLEDは明るさ、耐久性ともに優れ演色のデジタル制御も容易である。新たな街灯はこれらの組み合わせによってまちを恒久的に明るく照らす優れたシステムとして機能する。

やわらかな街灯

街灯の灯具は側面発光する光ファイバーの束であり交換・メンテナンスの必要が無い。その光源はLEDと同様の利点をもつ。耐久性が良い上にデジタル制御もでき新たな街灯システムとして有効である。

象徴的な“光廊”

点一線

芽吹き

結ばれた光

形態の保存

永続的な源

やわらかな街灯